

NEWS LETTER

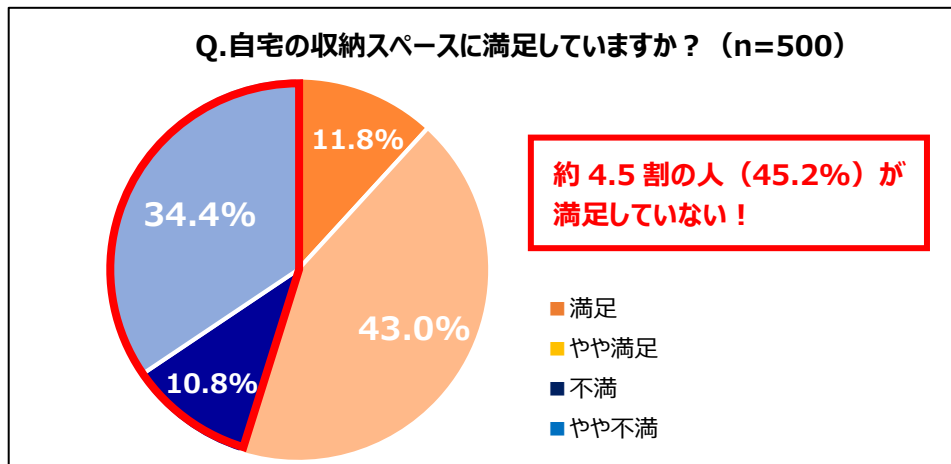
エリアルリンク、「自宅の収納スペースに関する実態・意識調査」を実施 約半数の人が“自宅の収納スペースが足りていない”と回答！ ～自宅での収納先ランキングや今後の荷物整理の意識についてもご紹介～

エリアルリンク株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：鈴木貴佳、以下、エリアルリンク）は、日本最大級のレンタルトラックルーム「ハローストレージ」を運営しています。この度、エリアルリンクは、10代から70代の男女500名を対象に「自宅の収納スペースに関する実態・意識調査」（調査期間：2024年6月1日～31日／サンプル数：500）を実施しました。本レターでは、調査結果の詳細と荷物の収納の悩みについてご紹介します。

◆調査結果サマリー

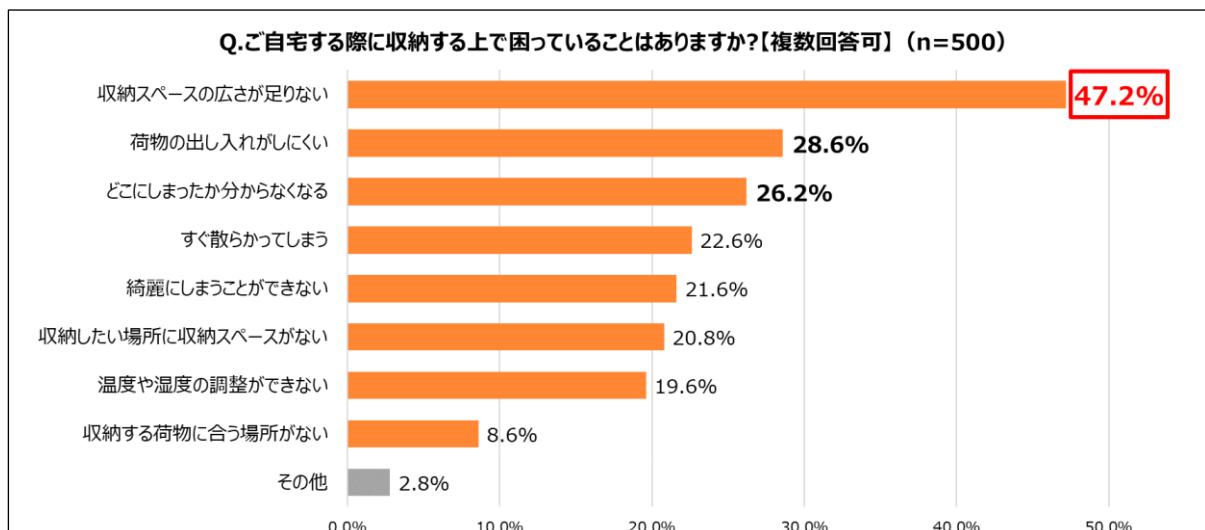
- ・自宅の収納スペースの満足度について聞くと、**約半数（45.2%）の人が不満を感じている**
- ・自宅の中での荷物の収納の悩みについて、**最も多かったのは「収納スペースが足りない」（47.2%）**
- ・今後の荷物整理の際に検討していることとして、**「断捨離」（52.0%）が最も多い結果に**

◆自宅の収納スペースの満足度について



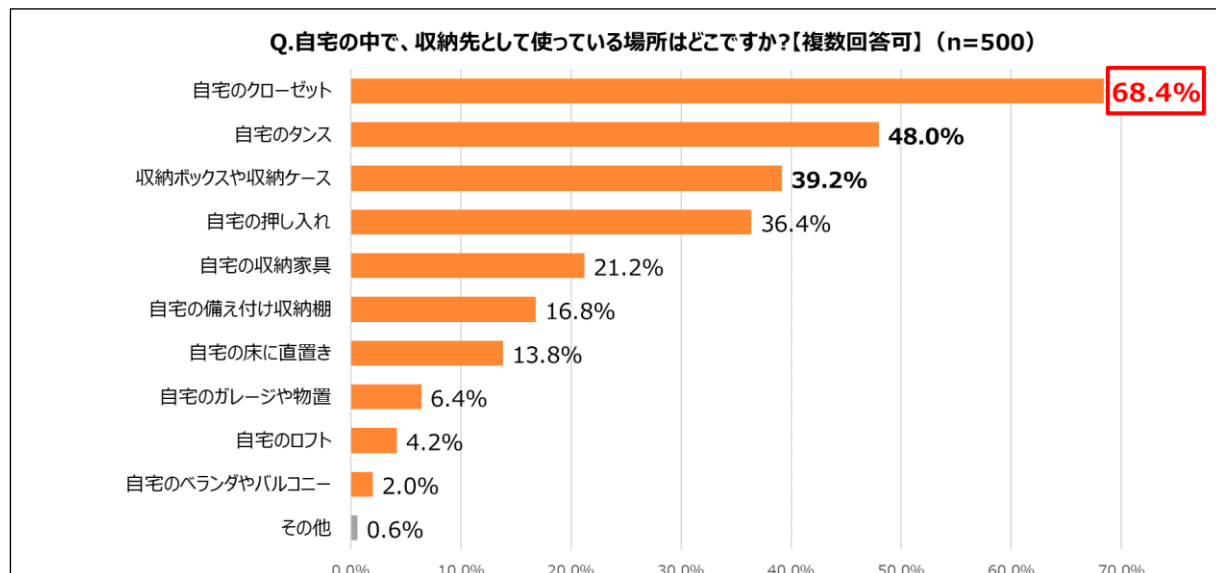
500名を対象に、自宅の収納スペースに満足しているか尋ねたところ、「満足している」と回答した人が全体の約5割（54.8%）に対して**約 4.5 割（45.2%）が「不満」と感じている**ことが明らかになりました。

◆「収納スペースの広さが足りない」が悩みランキング 1 位に！

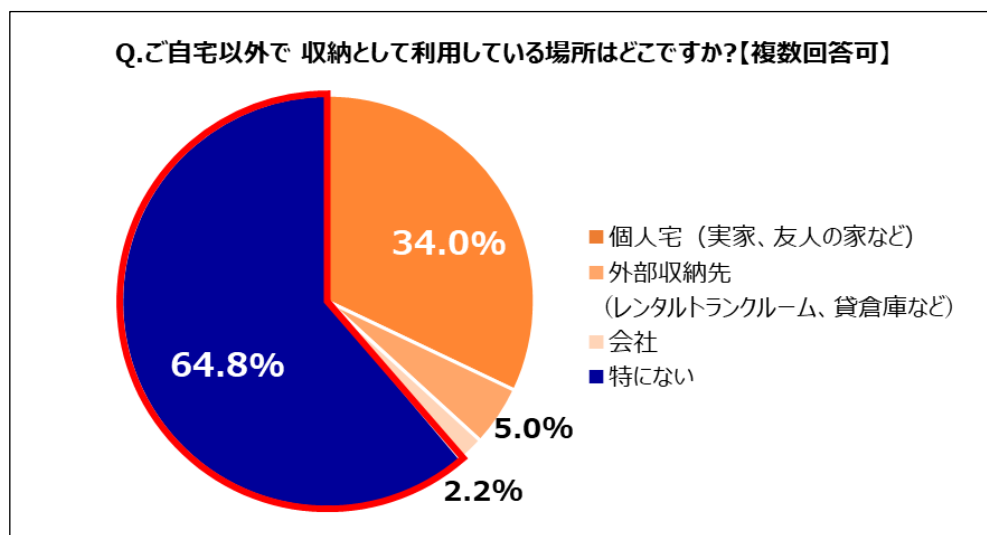


自宅で収納する上で困っていることを聞いたところ最も多かったのは、「収納スペースが足りない」（47.2%）、次いで、「荷物の出し入れがしにくい」（28.6%）、「どこにしまったのか分からなくなってしまう」（26.2%）など広さの悩み以外にも収納する位置や収納環境に関しての悩みが多いことがわかりました。

◆ 自宅の収納先で最も多かったのはクローゼット



ご自宅での収納先として使用している場所を尋ねたところ、「クローゼット」と回答した人が 68.4%と最も多く、続いて、「タンス」（48.0%）、「収納ボックスや収納ケース」（39.2%）という結果になりました。収納先では、荷物が多く入る場所や、必要に応じて調整できる場所が好まれている傾向にあると考えられます。



さらに、自宅以外での収納として利用している場所について尋ねたところ、収納先としては、「個人宅（実家、友人の家など）」（34.0%）が最も多い結果となりました。また、「特になし」と回答した人が 64.8%と最も多く、外部の収納先を持っていない人が多いことが分かりました。

◆今後、荷物の収納方法の意識について

今後、荷物を整理する際に検討していることを尋ねたところ、「断捨離」（52.0％）、次に「今ある収納スペースの見直し」（31.2％）が最も多い結果となりました。身の回りの場所から荷物の整理をする意識が高い傾向があると考えられます。

今後、荷物整理の際に検討していることTOP10【複数回答可】(n=500)

順位	検討していること	(%)
第1位	断捨離	52.0%
第2位	今ある収納スペースの見直し	31.2%
第3位	カラーボックスなどの収納グッズの活用	15.8%
第4位	買取サービス・フリマアプリの利用	10.4%
第5位	タンスやガレージなどの収納スペースの増設	6.4%
第6位	整理収納アドバイザーの利用	4.4%
第6位	実家、知人に預ける・譲る	4.4%
第8位	外部収納の利用（レンタルトランクルーム等）	4.2%
第9位	特になし	23.6%
第10位	その他	0.8%

また、上記のような検討事項についてなぜ実施ができていないのかを聞いた結果、第1位は「手間がかかる」（40.2％）となり続いて2位が「面倒で後回しにしている」（34.2％）、3位が「時間がない」（32.2％）となりました。この結果から、収納をするにあたって重視されていることは費用ではなく、どれだけ効率よく収納できるかという点だと考えられます。

実施が出来ていない理由TOP10【複数回答可】(n=500)

順位	理由	(%)
第1位	手間がかかる	40.2%
第2位	面倒で後回しにしている	34.2%
第3位	時間がない	32.2%
第4位	費用がかかる	20.2%
第5位	何から始めるべきか分からない	11.2%

近年、住宅の狭小化が進み、自宅での収納スペースがますます不足することが予想されるため、トランクルームは、効率的な収納方法を提供することで収納問題の解決策として需要が高まると考えられます。エリアリンクでは、今後も多くの方々のニーズに応えるべく、より利便性の高い収納サービスを提供してまいります。

◆ ハローストレージ担当者からのコメント

ご自宅やオフィスの収納スペースが足りず、トランクルームを利用される方は多くいらっしゃいます。戸建てからマンションへの引越で収納スペースが減ってしまった方や、事業の拡大を機に在庫の収納場所として利用される方、子供の成長に伴って増えるお子様のおもちゃや作品などを収納される方など、収納物は様々ですが、ライフステージの変化を機に収納のお悩みが増えた方にご活用いただくケースが多いです。2023年にハローストレージのご利用者様に実施した調査結果でも、自宅の片づけのために利用された方は25.5%いらっしゃいました。

今回の調査で荷物整理の際に断捨離を検討される方が多い結果となりましたが、どうしても捨てられない物がある場合もあるかと思います。大切なものを処分せず、自宅の収納スペースに余裕をもたせる方法として、トランクルームが皆さまのより身近で便利なサービスとなるよう、オプションサービスの改善や店舗開発に尽力してまいります。

断捨離を行う際のポイントについて、当社運営のコンテンツサイト「kurasul」でもご紹介しています。ぜひご覧ください。

<https://kurasul.hello-storage.com/article066/>

<調査概要>

調査期間：2024年6月1日～6月31日

調査方法：インターネット調査（クロス・マーケティング QiQUMO を利用した調査）

対象地域：全国47都道府県

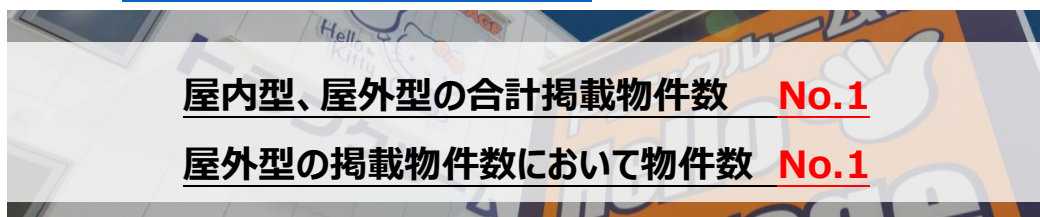
対象者：20代～70代の男女

サンプル数：500サンプル

◆「ハローストレージ」概要

コンテナやビルに設けられたレンタル収納スペースを『ハローストレージ』ブランドとして、2,259物件、104,812室（2024年6月時点）を展開しています。ストレージ事業は創業以来の主力事業であり、室数は業界最大規模を有します。屋外型、屋内型のトランクルームをはじめ、建物1棟をトランクルーム専用設計した店舗やバイク専用のトランクルーム等さまざまな形でサービスを提供しています。

ハローストレージ HP：<https://www.hello-storage.com/>



※2022年3月期 指定領域における市場調査による 調査機関：日本マーケティングリサーチ機構

◆エリアルリンク株式会社 会社概要

社 名： エリアルリンク株式会社
所 在 地： 東京都千代田区外神田 4-14-1 秋葉原 UDX ビル北ウイング 20 階
設 立： 1995 年 4 月
代表取締役： 鈴木貴佳
資 本 金： 6,111 百万円（2023 年 12 月 31 日現在）
上場市場： 東証スタンダード市場
社 員 数： 80 名（2023 年 12 月 31 日現在）
事業内容： ストレージ事業、土地権利整備（底地）事業、オフィス事業、アセット事業
ホームページ： <https://www.arealink.co.jp/>

<本件に関する取材お問い合わせ先>

エリアルリンク広報事務局（共同ピーアール株式会社）担当：田ヶ谷、高杉、上段

Tel：080-1088-7338 / Mail：arealink-pr@kyodo-pr.co.jp